

DF人材育成に向けた取り組みについて

クライアントテクノロジー部 部長代理

彦根 佑紀

2018/7/25



Agenda



1. はじめに
2. FRONTEOの取り組み(社内)
3. 社外向けDF人材育成の取り組み
4. まとめ

FRONTEOにおける人材育成への取り組み

◆これからの人材育成

- ・「機会教育」や「TRの提供」だけでは**人材育成は成功しない**
- ・個人の「**自主性**」や「**成長欲求**」を利用する事と同時に組織レベルでの「**育成施策の実行**」が必要
- ・**Input**だけではなく**Output**も着目し、メンバーそれぞれの**成長速度**や**指向性**に合わせた細やかな対応が求められる
- ・ポイントは「**業務の見える化**」「**知識習得**」「**コミュニケーション**」「**機会提供**」

FRONTEOが現在取り組んでいる人材育成施策をご紹介します

2. FRONTEOの取り組み(社内)

① 業務の見える化を推進

- 各種**ワークフローの明確化**
- **手順書・チェックリスト**等の整備
- 会社(Global)全体での**標準化**の推進 *標準化委員会の設置
- 新たに入社したメンバーの**キャッチアップ用資料**に使用するとともに、メンバーの**業務に対する理解**を促進



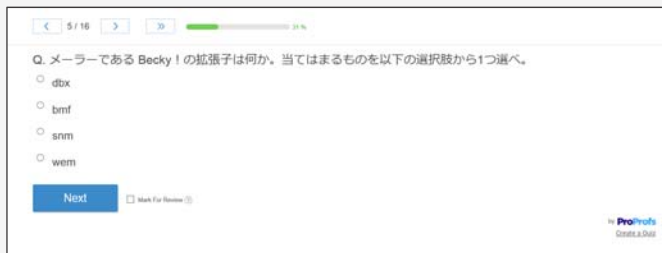
ワークフローの整備

作業名	確認	作業済	確認済
1. ホットルでの作業時、周辺部に電線が怪訝な状態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. RAW/256KBの容量に合わせて正しいフォーマットされているか EvidenceのHDD: _____ HDDの容量 EvidenceのHDD: _____ GB + TB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. Robocopy/FTK Imager等の保存TOOLS/RAIDに保存したか パス:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 電源を入れる前にケーブル等のスイッチを確認し、あればOFFにしたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

チェックリスト

② 基礎的事項のレベルの均質化

- 調査メンバーの**基礎知識を均質化**するため、座学TR等を実施
- 有償TRを社内向けに実施する他、**勉強会**、**CaseStudy共有会**、**WebTR**についても実施
- 個人が設定した**研究課題**に対する取り組みも推進



基礎的事項のWebTR

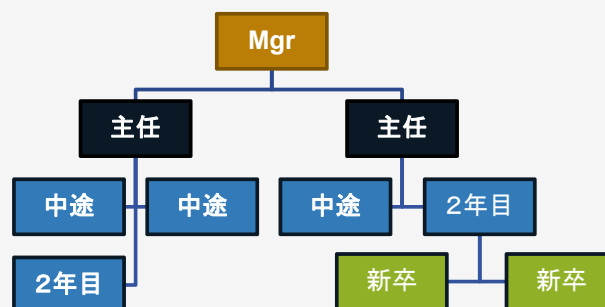


社内勉強会

2. FRONTEOの取り組み(社内)

③ 対話の重視

- 業務に関する不明点を確認する、**メンター**を明示的に設定
- **教育担当**の明確化
- 多忙な中においても、**遠慮なく確認できる環境**を作る

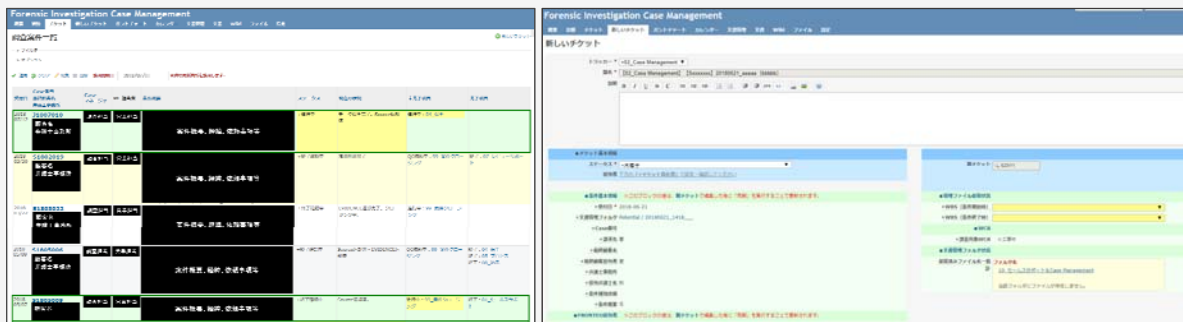


メンター担当例

④ マネジメントによる機会の提供

→ RedmineカスタマイズによるDB管理による細部案件管理の実施

- ・ **ワークフローに基づくチケットデザイン** (案件管理)
- ・ **報告粒度の統一化** (作業者の通常業務管理が全体管理となる設計)
- ・ **ワークロードバランスの可視化**
- ・ メンバーの成長欲求に応じた**案件割当**



全体案件の管理

個別案件入力 (管理)

3. 社外向けDF人材育成の取り組み

① 有償TR

→ **官公庁を中心に**DF関連TRを実施。

→ これまでに **950名**が受講 (2018/6現在)

【コース一覧】

1. Incident Response
2. デジタル・フォレンジック保全実践
3. デジタル・フォレンジック解析基礎
4. Windowsフォレンジックトレーニング
5. Registry Analysis
6. Lit i View XAMINER Fundamental
7. Lit i View XAMINER Professional
8. モバイル解析トレーニング
9. メモリ・フォレンジックトレーニング

② 県警研修（派遣企画）

- 警察官のDF技術向上を目的に、2015年度より開始（現在4期目）
- これまで8名を受け入れ
- 研修後、全国サイバーセキュリティ競技会（Selection CUP）にて全国優勝したメンバーもいる

4. まとめ

◆FRONTEOにおける人材育成への具体的な取り組み

- ① **ワークフロー（標準化）整備**
 - ・新たなメンバーの立ち上がり（キャッチアップ）を早期化する
 - ・理解・整理につながる情報を提供
- ② **メンター制度**
 - ・「聞く対象」、「育てる対象」を明確化することでより活発なコミュニケーションが生まれる
 - ・強固なチームビルディングにもつながる
- ③ **トレーニング・勉強会**
 - ・各々のレベルを一段階上に押し上げる
- ④ **機会提供**
 - ・少し上の課題・作業をメンバーに提供し、自主性、成長欲求を伸ばす
 - ・マネジメントの力でワークロードを分散

